

日本養鶏産業研究会（JPISTRA）会員各位

～第 8 回研究セミナー開催のお知らせ～

主催：日本養鶏産業研究会（JPISTRA）
後援：福島県養鶏協会・株式会社 PPQC

拝啓、8 月も終わりましたが異常な酷暑が続いています。皆様には大変なご苦勞がおありになった事と心からお見舞い申し上げます。酷暑も過ぎ去れば又、急な温度変化を来す事になるような噂もあります。人も動物も業界も激しい変化に対応するためには基礎体力の維持が大切と思われれます。

さて、当研究会は広く養鶏産業全体の問題をテーマとし、生産現場・学識経験者・消費者・流通・行政・報道等、広く関係各界との相互理解を元に数々の問題を討議し、提案して参りました

本年、第 8 回セミナーのテーマにつきましては理事諸氏のご意見を基に継続テーマであります鳥インフルエンザについての最新の情報のご提供と共に新しい疾病についての情報提供と意見交換の場を設けました。

更に特別講演と致しましてアメリカの著名な鶏卵生産会社であるミネソタ州のスパボーフームのゼネラルマネージャーであり、栄養学者の Dr.ブルース・ベーレンズをお招きし、アメリカの巨大採卵農場の歴史と現状についてお話頂く事としました。関連して御専門であります飼料・栄養設計から鶏卵の市場性価値にも言及していただく予定です。同時に日本の現状について飼料設計の専門家であります川村コンサルタント事務所 川村悦春先生のレクチャーも予定しております。その他、各界の方々の貴重なご意見をお聞きできる事と存じます。

皆様にはご多忙のところ誠に恐縮ではございますが、より多くの方々のご参加を願い、今後の日本の養鶏産業の為、有意義な会議と致したく下記の通りご案内申し上げます。

尚、下記案内は PPQC ホームページ (<http://www.ppqc.co.jp>) に掲載し、都度アップデート致しますのでご参照いただきたくお願い致します。

敬具

記

1. 開催日時

第一日目 平成 22 年 10 月 20 日（水曜日）午後 1 時 30 分～午後 4 時 30 分頃
第二日目 平成 22 年 10 月 21 日（木曜日）午前 9 時 00 分～午後 3 時 30 分頃

2. 開催要領

a. セミナー会場

ホテル華の湯コンベンションホール
福島県郡山市熱海町熱海 5-8-60 TEL：024-984-2222
アクセス：（詳細は別紙）新幹線郡山駅にホテルバスで送迎いたします。

b. 懇親会・宿泊

ホテル華の湯 セミナー終了後係りのもののご案内いたします。

c. 参加申し込み方法

別添のセミナー参加申込書を事務局宛 FAX 又は郵送にてご返送をお願い申し上げます。申し込み締め切り：平成 22 年 10 月 8 日（金）

d. 参加費

一人 金 25,000 円（講演要旨代金・宿泊費を含む）

但し、宿泊を希望されない参加者は一人 金 15,000 円

二日目の昼食の弁当をご希望の方は別途、受付で引換券（1,300 円）をご購入下さい。

3. セミナー内容

a. (第 1 日目)

i. HPAI に関する報告

1) 講演

継続情報と世界的・東南アジアの傾向について

講演：鳥取大学 教授 伊藤壽啓先生

2) 新型インフルエンザに関するディスカッション

(座長) 合田光昭先生

(パネリスト選任についてはご一任願います)

(主なテーマ)

- 新型インフルエンザ人用ワクチンについての意見
- AI に関する情報提供及び意見交換
- 口蹄疫に関する感想
- 野鳥のモニター調査

ii. 新しい疾病に関する情報

講演：(株)PPQC 加藤宏光先生

- ブロイラー・採卵等家禽に特有の疾病の情報紹介

フリーディスカッション及び参加者からの情報提供 (司会：未定)

b. (第 2 日目午前) 司会：事務局奥田和久

i. 特別講演

(講師) スパボーファーム ゼネラルマネージャー Dr.ブルース・バーレンズ

1) アメリカにおける於ける巨大採卵養鶏場の歴史と現状について

- アメリカの鶏卵の市場性価値と販売戦略
- 成鶏用飼料の設計コンセプトとフェーズコントロール
- 育成用飼料の設計コンセプト
- 今回のアメリカにおける SE 汚染の実情

2) ショートレクチャー

(講師) 川村コンサルタント事務所 川村悦春先生

- 日本の飼料原料事情について

3) 質疑応答

(司会) 川村悦春先生

c. フリーディスカッション

(座長) (株)PPQC 白田一敏先生

(主なテーマ)

- 鶏卵の味について
- 鶏卵の品質について
- 鶏卵の安全性について

尚、インフルエンザ対策と致しましてホテル入口にて足元の消毒、手の消毒は会場入口にてお願い申し上げます。マスクをご用意致しますのでご希望の方はご利用下さい。

以上

4. 以下添付書類

1. 第 8 回 日本養鶏産業研究会 参加申込書
2. 講演要旨集 広告掲載申込書
3. 会場までのアクセスご案内

第 8 回 日本養鶏産業研究会・参加申込書

日本採卵養鶏産業研究会
事務局 奥田和久

参加ご希望の方は下記に必要事項ご記入の上、事務局あて FAX 又は郵送お申し込み下さい。

広告申し込み締切日：平成 22 年 10 月 8 日（金）

（平成 22 年 10 月 20 日・21 日開催、福島県郡山市熱海町熱海 5-8-60 ホテル華の湯）

下記の通り研究会の参加を申し込みます。

平成 22 年 9 月 日

御社名：

住所：〒

電話：

FAX：

E メールアドレス：

以下該当箇所を○で囲ってください

◆ 出欠： 参加 不参加

◆ 参加人数： 人

◆	参加者ご芳名	役職	宿泊
1)			(有 無)
2)			(有 無)
3)			(有 無)
4)			(有 無)

◆ 第 2 日目のご昼食について○で囲ってください

希望しない 弁当を希望します (名分)

◆ 送迎バス(次ページ参照)のご利用の方は人数ご記入の上、送迎場所を○で囲って下さい。

- 送迎を利用しない
- 送迎を利用します(新幹線郡山駅(西口))

お迎え人数： 名 お送り人数： 名

a. 参加申し込み先（事務局）

住所：〒964-0062 福島県二本松市岳温泉大和 125-7

(株)ピーピーキューシー内

TEL：0243-24-2523

FAX：0243-24-2657

URL：<http://www.ppqc.co.jp>

担当者：奥田和久

携帯電話：090-8641-9400

メールアドレス：kazuhisa.okuda@gmail.com

b. 参加費

参加費は受付にて現金にてお受けいたし、領収書を発行いたします。

一人 金 25,000 円（講演要旨代金・宿泊費を含む）

但し、宿泊を希望されない参加者は一人 金 15,000 円

二日目の昼食につき弁当をご希望の方は別途、引換券（1,300 円）をご購入下さい

c. 申し込み締切日

H22 年 10 月 8 日（金）

第 8 回 日本養鶏産業研究会セミナー・講演要旨広告掲載申込書

講演要旨集への広告掲載の募集しております。ご希望の方は下記枠内に必要事項ご記入の上、事務局あて FAX にて送信いただきたくお願い申し上げます。

広告申し込み締切日：平成 22 年 9 月 30 日（木）

日本採卵養鶏産業研究会
事務局 奥田和久

平成 22 年 月 日

御社名

部門

御担当者名

住所：〒

TEL：

FAX：

メールアドレス：

記

該当箇所を○で囲って下さい。

広告 申込む

広告サイズ・費用（振込み手数料はご負担願います）

A)1 ページ（モノクロ） 4 万円（カラー） 12 万円

B)半ページ（モノクロ） 2 万円（カラー） 6 万円

C)表紙裏・裏表紙裏（カラー） 12 万円

（広告に関するお願い）

d. 申し込み期日

広告をお申し込みいただく際には、広告のデザインの原紙を承りたく存じます。つきましては、広告デザイン原紙を下記住所まで 9 月 30 日（木）必着にてお送り頂きたいようお願い申し上げます。

e. ご入金期日

広告費：平成 22 年 10 月 8 日（金）

f. 広告費振込先

大東銀行 二本松支店

普通 1394483

口座名 日本養鶏産業研究会 (ニホン ヨウケイ サンキョウ ケンキュウカイ)

代表 加藤宏光

g. 広告申込書 FAX 返信先

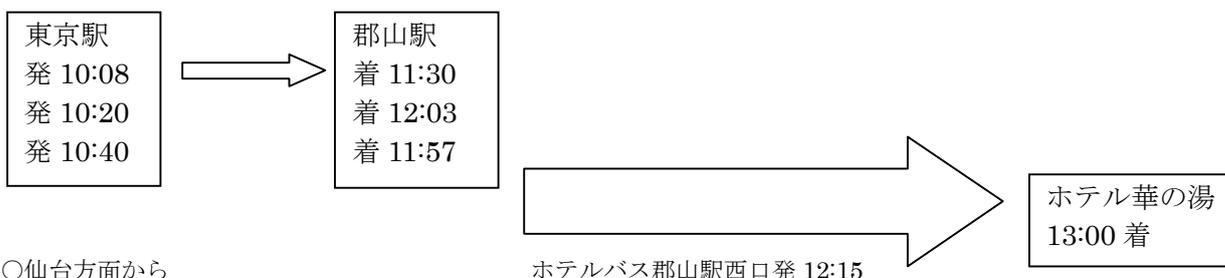
- 株式会社 ピーピーキューシー
- 964-0062 福島県二本松市岳温泉大和 125-7
- TEL : 0243-24-2523
- FAX : 0243-24-2657
- 携帯電話 : 090-8641-9400
- メールアドレス : kazuhisa.okuda@gmail.com

アクセス方法

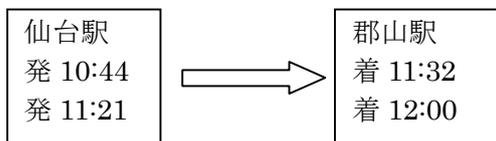
a. 電車で

(往き：郡山駅お迎えバス)

○東京方面から



○仙台方面から

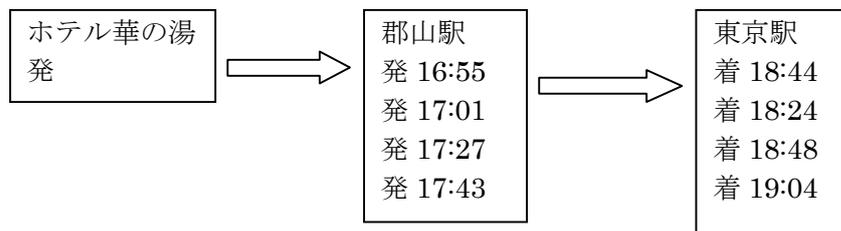


(往き：郡山駅お迎えバスに遅れた場合磐梯熱海駅にお迎え車が待機しています。)



(帰り：セミナー終了次第郡山駅までお送りのバスがホテルから出発します。約 15:40 ごろ)

○東京方面へ



○仙台方面へ

